

へ今回は中学生以下はご遠慮下さい



えるかも知れない。

第四回武蔵村山市文化協会祭参加

主催・武蔵村山市文化協会
後援・武蔵村山市教育委員会

劇団むさしの座公演 No.12

一幕三場
猿の手

作・W・W・ジェーコブス
演出・桐原 博

7月14日(土) 7時開演
7月15日(日) 2時開演 <人場無料>

於・武蔵村山市市民会館小ホール



静寂なフルハム郊外

のホワイト家に、片腕の元軍人である友人が招かれた。彼の持つひからびたミイラの猿の手には、人間の運命をも左右するという呪文がかけられている。興味半分に願いをかけた一家に振りかかる思わぬ悲劇―絶対に動かすことのできない人の運命にほんろうされる家族―

キャスト

ホワイト 広石 幸弘
 ホワイト夫人 沢野 和子
 ハーバート 小口 昌夫
 モーリス特務曹長 及川 博
 サンプソン氏 小間 三良

作 W・W・ジー

コブス

脚色 ルイス・パーカー

訳 菅原 卓

スタッフ

演出 桐原 博

舞監 内野 辰美

照明 久保田 国夫

衣裳 梶 文子

衣裳 比留間ゆみ

効果 比留間厚一

音楽 比留間厚一

大道具 上田 雅夫

比留間 豊

中西 康之

広石 一人

小道具 岡本 愛子

製作 広石 康子

明日の運命は……

猿の手について

菅原 卓

カンパのお願い
市民劇団「むさしの座」は創立以来、10年、財政的に苦しい中で無料出演を続けてまいりましたが、今後の活動のためにも、演劇運動をご理解の上、是非カンパにご協力下さいませ、ご希望申し上げます。

(ロビーのカンパ箱
まで)

これはイギリスの一幕もので、やや古めかしい感じもするが、イギリスという地域のお国柄であり、ものの言い方でもあって、味さえうまくつけられれば、その辺が一種の面白さでもあり、コクともなるものである。一幕もののスリラーとしては、大変に上等なものの一つである。実にうまく書き上げられ処理されてはいるが、それゆえにむずかしいものだと言えるかも知れない。

劇団員を募る！

「むさしの座」は、いろいろな職業を持ったアマチュアの劇団です。

49年に商工会青年部で、木下順司作「赤い陣羽織」を上演して以来、丁度10年、毎年児童劇や民話劇を無料で公演して来ましたが、

今後、ますますの発展・充実をはかるため、広く劇団員を募ります。

演劇に情熱のある方なら、どんなにでも結構。会費は月に千円です。

第四回武蔵村山市文化協会祭参加

主催・武蔵村山市文化協会
後援・武蔵村山市教育委員会

お客様の電気製品の調子はいかがですか？



点検・修理・オーバーホールは

お早めに当店へお申しつけを!!

ファミリー電化

武蔵村山市伊奈平5-9-1

TEL. 60-6171



●毛糸と手芸材料・バックの店●
手芸の店

アリス

残堀街道いなげや三ツ木店内・☎60-6003



— 建物に関する事何でもお引受致します —

政宗総業

東京都国分寺市戸倉4-49-18

電話 0423(23)8061番

センスが光る……あらゆる看板



武蔵野アート

アトリエ・武蔵村山市岸492 新青梅街道際

TEL TEL 0425-60-6256 夜間60-8755